

どさんこ☆子ども地区会議のまとめ

10月25日(土)、留萌千望高校を会場に、どさんこ☆子ども地区会議を行いました。小・中学生及び高校生、合わせて23名が参加し、留萌管内の実態を考えて、【留萌管内いじめ根絶メッセージH26】を作成し、いじめ根絶宣言と併せて、留萌教育局長に提案しました。

■ はじめに、実行委員が、子ども地区会議の趣旨とこれまでの経緯について説明しました。



■ 午前中のどさんこ☆子ども全道サミットでは、高校生の4名が実行委員を務め、『いじめられている人の周りができること』をテーマに、いじめをなくすための行動(アクションポイント)をまとめました。



留萌管内いじめ根絶メッセージH26の作成に当たって
 ○ 今年度は、全道サミットやこれまでの経緯を踏まえ、留萌管内の児童生徒が「いじめは絶対に許されないこと」という気持ち、そのための行動を込めたメッセージを作成し、発信することとしました。



■ 実行委員を中心に話し合いが行われ、メッセージを作成しました。
 ■ 実行委員から留萌教育局・齊藤局長に、『いじめ根絶宣言』及び『留萌管内いじめ根絶メッセージH26』が手渡されました。

平成二十六年度 留萌管内児童生徒 いじめ根絶宣言

私たちが留萌管内児童生徒は、「いじめはどんなことであっても許されない」という思いを響け、友だちを思いやり、自分自身も思いやり、留萌管内からいじめがなくなるよう取り組んでいくことをここに誓います。

また、平成二十六年度、とらん立子ども地区会議では、参加者一同で「留萌管内いじめ根絶メッセージ」を策定し、採択しましたので、本メッセージを広く留萌管内児童生徒に伝える活動や、いじめ根絶への取組の充実を図ることを併せて実施します。

平成二十六年十月二十五日
 平成二十六年度とらん立子ども地区会議 留萌管内参加者同

留萌の願い
 相手の立場になり考え、
 自ら声をかける
 思いやりの心を持つ。

【留萌管内いじめ根絶メッセージH26】

「留萌の願い 相手の立場になり考え、自ら声をかける思いやりの心を持つ。」



■ このメッセージの『留萌の願い』という言葉には、留萌の子どもたちが、いじめのない学校づくりを目指していこうとする思いを込めています。
 また、メッセージが留萌管内全ての学校に伝わることで、もし、いじめを見たら、見ないふりをしないで、いじめられている人を助ける行動を取ることができるようになってほしいと思います。